

環境デザイン学専攻	研究分野	大気環境工学	Lab. ID GC13
研究室Webサイト	https://bit.ly/taikikankyou		
研究課題の概要			
<p>研究フィールドは、1)大気環境中ナノ粒子の分級・測定技術の開発、2)大気環境モニタリングと粒子成分に基づく発生源影響の評価、3)環境負荷低減型バイオマスの検討に関するものに大別される。代表的なテーマとして、小流量ナノ粒子リアルタイムモニタの開発、東アジア各地での大気観測と発生源寄与・健康リスク・環境影響の検討などがある。</p>			
博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等			
<p>博士前期課程の学生は、4年生と研究グループを構成して指導教員と連携して主導的な役割を担う。後期課程学生は単独か前期課程および学部学生と研究グループを構成し、主導的な役割を担う。</p>			
研究室生活の紹介等			
<p>週2回ゼミがあり、それぞれ研究内容の報告と、研究に必要な事項の情報交換を行う。指導教員との研究打合せは、2週間に1度程度決められた日時で行うが、実験結果の報告等の短時間の打合せは随時行う。</p>			
教員からのメッセージ			
<p>何ごとにも柔軟かつ積極的に。他大学から博士前期課程・後期課程に入学する留学生(主にアジアから)がおり、異分野・国際共同研究が特徴。</p>			
研究室連絡先メールアドレス	畑 光彦 <hata@se.kanazawa-u.ac.jp>		